

2010年1月21日

民主党

幹事長 小沢 一郎 様

全日本教職員組合

中央執行委員長 山口 隆

教育にかかわる要望について

3党連立政権合意の実現にむけた貴党のご尽力に敬意を表します。

さて、3党連立政権合意では、「自公政権の失政によって、教育のセーフティネットはほころびを露呈している」ことを明らかにし、「子どもの貧困」解消、高校教育を実質無償化することなどが謳われています。2010年度政府予算案において、公立高校の授業料無償化及び高等学校等就学支援金の創設、奨学金制度の拡充をはじめとした施策の実現に向けた予算が計上されたことに賛意を表明するものです。

これらの施策が速やかに実施されるとともに、民主党マニフェストにあります「子育ての心配をなくし、みんなに教育のチャンスをつくります」が、さらに実効ある施策として具体化されることを期待するものです。

あわせて、教育にかかわる父母・国民と教職員の願いを受け止めていただき、競争的な教育政策から、憲法の理念がいかされる教育政策への転換を切に願い、以下の事項の実現にむけて要望いたします。

記

- (1) 新しい教職員定数改善計画を策定し、国の責任で30人以下学級を実現してください。
- (2) 高校授業料を公立、私立ともに無償化するとともに、国際人権A規約第13条2項(b)(c)項の留保を撤回し、批准してください。
- (3) 給付制奨学金制度を創設するとともに、就学援助制度を拡充してください。
- (4) 教員免許更新制は、廃止してください。当面、2010年4月からの実施は、凍結または中止してください。
- (5) 「全国学力・学習状況調査」(全国一斉学力テスト)は、中止してください。